

ゼロから学ぶ

幾何公差図面の読み方

毎回大人気の山田先生による図面セミナーに新しく『幾何公差図面の読み方』が加わりました！

JIS製図2016年版の“解説”によりグローバル図面に対応することが推奨され、国内でも幾何公差を記入した図面が増えつつあります。本講座でも、これまで『幾何公差図面の描き方』として中級～上級の設計者に向けたセミナーを開催しました。しかし幾何公差図面は設計者だけが関わるものではなく、業務のバックグラウンドで図面を扱う関連部門の担当者の方々にも図面から設計意図をつかむ能力が求められています。本セミナーは、設計者だけでなく、「実務で図面を読む関連部門の方」など幾何公差図面の初学者も対象とし、一見難しそうな幾何公差の概念と基礎知識や最大実体公差方式などの応用知識を解説し、世界的に採用が予定されている3DA図を用いた読み方も演習で体験します！

2024年

開催日

10月3日(木) 10:00～17:00
(受付9:30～)10月4日(金) 9:00～16:00
(受付8:45～)

受講料

5,500円(税込)/人

※お支払い方法は、講座終了後にお申込み連絡者様にお知らせいたします。

携行品

筆記用具

(4色ボールペン推奨)

初級
～
上級

講座内容(予定)

I. 幾何公差の必要性和グローバル図面

II. 幾何特性の種類、計測機、データム

▶ 寸法公差と幾何公差の違い「独立の原則」

III. 幾何公差の読み方と検査の仕方(基礎編)

- ▶ カタチを制御する「形状公差」
- ▶ 傾きを制御する「姿勢公差」
- ▶ 位置を制御する「位置公差」
- ▶ 振れを制御する「振れ公差」

VI. 公差が増える最大実体公差方式(応用編)

- ▶ 独立の原則の対局にある「包絡の条件」
- ▶ 最大実体公差方式の意味
- ▶ ゼロ幾何公差、突出公差域、自由状態の意味

V. 図面読み取り演習(実践編)

- ▶ 3DAモデル(MBD)の読み取り演習
- ▶ 設計意図(公差領域)の読み取り演習

副読本として、講師著書の【幾何公差って、どない読むねん！～図面って、どない読むねん！LEVEL00-Ver.2～】(日刊工業新聞社)を使用します。
※本書は参加費に含まれています。



メイン会場

サンラポーむらくも 彩雲 定員 30名

(松江市殿町369)

(いずれも先着順・県内受講者優先)

サテライト会場

いわみぷらっと会議室 定員 20名

(浜田市相生町1391-8シテイパルク浜田)

※メイン会場での講義をライブ中継し、サテライト会場にてご覧いただけます。

会場

講師

山田 学 先生

株式会社ラボノーツ(Lab Notes) 代表取締役
技術士(機械部門) <https://www.labnotes.co.jp/>

【略歴】1963年兵庫県出身、カヤバ工業(株)(現 KYB(株))自動車技術研究所にて電動パワーステアリングとその応用製品(電動式後輪操舵E-HICASなど)の研究開発に従事。1990年グローリー工業(株)に転じ、設計部にて銀行向け紙幣処理機的设计や、設計の立場で海外展開製品における品質保証活動に従事。2007年1月、(株)ラボノーツを設立。機械製図や設計をテーマとした公開セミナー・社内教育の講師、技能士・技術試験の指導、および執筆活動を行っている。国家資格は1996年技能士(1級機械・プラント製図)、2003年に技術士(機械部門)を取得。

【著書】「図面って、どない描くねん！」「CADって、どない使うねん！」「めっちゃ使える！機械便利帳」「図面って、どない読むねん！LEVEL00—現場設計者が教える図面を読みとるテクニック」「最大実体公差—図面って、どない描くねん！(LEVEL3)」「図面って、どない描くねん！パイリンガル」いずれも日刊工業新聞社など。

【活動】@IT MONOist(モノイスト)連載：「演習系山田式 機械製図のウソ・ホント」など。ミスミ meivy(メビー)プロフェッショナル連載：「ザ・メカニカル・ドローイング 我流と本流—製図のお作法」「ザ・メカニカル・ドローイング 我流と本流—幾何公差のお作法」。

対象者

- ▶ 購買・調達・加工・品証・検査の担当者
- ▶ 研究・設計・生産技術・トレーサー
- ▶ 新人・ベテラン問わず幾何公差について知識を得たい方、興味のある方

※受講決定後にキャンセルされる場合は、受講料を請求させていただきます。講座で使用するテキスト類を送付いたします。予めご了承ください。

申込方法



◀ 申し込みフォームはこちらから <https://www.joho-shimane.or.jp/purpose/human/10685>

※裏面の申込書に必要事項を記載の上、Eメール又はFAXでもお申込みいただけます。

※受講の決定については、申込み締切り後の2営業日以内に申込み連絡者様宛にご連絡いたします。

※申込みの際は、裏面もしくは申し込みフォームに記載の【注記】を必ずご確認ください。

申込締切：2024年9月24日(火) 17:00

E-mail : ihrd@joho-shimane.or.jp FAX : 0852-60-5116

「ゼロから学ぶ幾何公差図面の読み方」申込書

ご受講の可否については、申込締切（9/24）後の2営業日以内にご連絡をいたします。

※講座開催日の3日前までにご連絡が届かない場合には、お手数ですが担当：布野・新宮（0852-60-5117）までご連絡ください。

※以下の【注記】を確認の上、申込みます。

※印は必須項目です。

※企業名			
※所在地	〒		
※連絡者	※氏名	所属	
	※E-mail	※こちらに記載いただいたメールアドレスに受講の可否についてご連絡をいたします。	
※TEL		FAX	
※会場	※ご希望の会場に○をしてください。 メイン会場（松江） ・ サテライト会場（浜田）		
参加者①	氏名／ふりがな		担当する業務内容に○をしてください。 設計・開発・製造・品質 購買・その他（ ）
	E-mail		
参加者②	氏名／ふりがな		担当する業務内容に○をしてください。 設計・開発・製造・品質 購買・その他（ ）
	E-mail		
参加者③	氏名／ふりがな		担当する業務内容に○をしてください。 設計・開発・製造・品質 購買・その他（ ）
	E-mail		
ご希望の講座テーマがございましたらご記入ください。 (今後のテーマ選定の参考にさせていただきます。)			

【注記】

- ※ 本講座では、広報および報告に使用する写真を撮影させていただきます。
- ※ 本講座は、国の補助金を使用している為、年度内に採用調査を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。
- ※ 皆様のご意見を今後の講座運営やカリキュラム作成の参考とさせていただきますので、講座終了後はアンケートにご協力いただきますようお願いいたします。
- ※ 定員を大幅に超えた場合には、参加人数の調整を行う可能性がございますので、その際はご了承ください。
- ※ 本講座受講にあたり開示いただいた個人情報は、講座実施に係る運用・管理及び受講後のアンケートや当財団からのアンケート調査や事業紹介など当財団の活動の範囲以外で使用することはありません。
- ※ 感染症等が発生した場合は、国や県の対応に準じて実施いたします。

【その他】

◆本講座は雇用調整助成金等の助成金の対象となる場合がございます。詳細は最寄りのハローワーク等にご確認ください。

【お問合せ先】

主催

申込み等に関すること

公益財団法人しまね産業振興財団 創業・人材支援課（担当：布野・新宮）
〒690-0816 島根県松江市北陵町1番地
TEL : 0852-60-5117 / E-mail : ihrd@joho-shimane.or.jp

協力機関

講座の内容に関すること

島根県産業技術センター
機械技術科（担当：道垣内・福田）
TEL : 0852-60-5140（代表）